

当院では、下記の性能評価を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

### 【研究課題名】

CT Perfusion における解析用ワークステーションによる動脈入力関数が結果に及ぼす影響についての検討

### 【目的】

急性期脳梗塞の診断に用いられる CT Perfusion（造影剤を用いて脳などの血流を測定する検査法）は、コンピュータにより動脈入力関数位置が自動で決定され、解析者の主観が入らず定量的に結果を算出することが可能です。しかし臨床で使用する際、症例によって動脈入力関数の設定位置が異なることがあり、結果への影響が懸念されています。そこで既に得られた CT データを用いて、ワークステーション上において手動で様々な位置に動脈入力関数を設定し、動脈入力関数位置が解析結果に及ぼす影響を検証することを目的としています。

### 【対象】

2020 年 10 月から 2021 年 3 月までの間に当院で CT Perfusion を施行され、中大脳動脈に急性期脳虚血が認められた方

### 【方法】

当院研究担当者が CT 画像データを用いて対象の動脈に動脈入力関数を設定し、データシートへ入力します。データシートは当院内において保管し、解析・集計されます。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがあります。

### 【個人情報の取り扱い】

収集した情報は、特定の個人を識別することができない状態で利用しますので、お名前などの情報が外部に漏れることはありません。

### 【利用する試料・情報】

CT 画像

利用開始日：2024 年 6 月～

### 【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから 2024 年 12 月

### 【研究責任者】

横浜市立市民病院 画像診断部 石井 慶朗

### 【研究機関】

横浜市立市民病院

\*この研究は横浜市立市民病院のみで行います

### 【試料・情報の管理責任者】

横浜市立市民病院 病院長 中澤 明尋

### 【連絡先】

横浜市立市民病院 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町 1-1

電話 045-316-4580（病院代表） 画像診断部 石井 慶朗

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。